

令和8年度J-クレジット制度に係る電子システムの運用・維持管理・改修事業委託業務

〔質問書に対するご回答〕

#### 要件定義書 1. 1 業務実施手順に関する事項 GX-ETS 連携

・GX-ETS 連携 API の新規開発にあたっては、GX-ETS 側対向システムとの綿密な IF 仕様の調整、ならびに連携テストの調整・実施が必要との認識です。具体的には GX-ETS の運用・保守事業者への連絡、連携テストのスケジュール調整、試験観点・試験内容・実施方法の検討、試験実施手順の調整、IF 仕様に関する説明、問合せ対応等を含む一連の対応が必要になると想定しておりますが、これらは本案件の受託者が主体となって実施するという認識でよろしいでしょうか。

→ご認識のとおり、GX-ETS 側対向システムとの連携に関するご記載の作業については、本業務の受託事業者にて実施することを想定しています。

#### 調達仕様書 3. 1 作業の内容 ア 設計・開発業務

##### (ク) ガバメントクラウド移行に伴う移行計画の策定及びシステム構成の調査検討

ガバメントクラウド利用意向調査票の作成を支援すること。ガバメントクラウド利用意向調査票では、構築予定のシステムの本番稼働時のアーキテクチャー図、及び作成されたアーキテクチャー図に対応する各 CSP 提供ツールを利用したクラウド利用料の見積等が求められる。

・ガバメントクラウド利用意向調査票の作成支援にあたっては、現行システムの業務要件・非機能要件を踏まえた上で、本番稼働を想定したシステム全体のアーキテクチャー設計を実施し、当該アーキテクチャーに基づくクラウド利用料の算定および見積を実施するとの認識でよろしいでしょうか？。

→ご認識のとおり、クラウド利用料の算定にあたっては、現行システムの業務要件・非機能要件を踏まえた上で、本番稼働を想定したシステム全体のアーキテクチャー設計を実施し、左記の当該アーキテクチャーに基づき算定することを想定しています。